

令和3年度第2回おいらせ町自治推進委員会 会議要旨	
日 時	令和3年7月13日（火） 15:00～16:00
場 所	本庁舎2階 201会議室
出席者	委員：5名 事務局：まちづくり防災課 3名 出席人数：8名
次 第	1 開 会 2 案 件 （1）自治基本条例の検証について （2）今後の活動予定について 3 その他 4 閉 会
資 料	（1）次第 （2）資料1 自治基本条例検証用資料 （3）資料2 町議会のしくみ （4）資料3 議会の概要

次第	発言者	内容（要約）
1 開会		
開会	事務局	事務局進行により開会（15:00）
5 案件	委員長により進行	
	委員長	・今年度の議会検証については、前回のような提言という形をとらない。議会という組織を勉強し、実際に傍聴を行い、外枠から理解を深めていく。自分としては議会議員には、もっと議会報告会などで町民を巻き込んだ形での活動を増やしてほしいと考えている。
（1）自治基本条例の検証について 資料を基に、事務局より説明がなされる。		
	委 員	・委員長の意見にもあったが、議員報告会を開いてほしい。一般町民にとってみれば、議会で何をやっているのかは、議会を傍聴しないと分からない。もっと議員の考えを知りたいと感じる。
	委 員	・議員自身の自己研鑽、研修はどれくらいおこなっているのか？ 研修について回数などを町民が知る機会があるのだろうか。
	事務局	・令和2年度は新型コロナの影響があり、多くを中止している。その前では北海道や関東などに2泊3日程度で研修を行っている。実施した研修については町議会で報告があり、議会広報などにも掲載している。
	委 員	・普段の暮らしの中で、議員と意見を交わす機会がなく、検証が難しい。

委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より開かれた議会を目指すために、どうすればいいのかをこれから1年かけて我々も勉強していきたい。おいらせ町以外の話だが、栃木県の議員個人が毎回報告会を開催しているようなケースもある。毎回、10数ページの資料を作成し、そこには個人で使う活動費などを全部載せているそうだ。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元と議員の関わりというのは実際のところどのくらいあるのか、委員のそれぞれの状況について聞いてみたい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元出身の議員は、以前は町内会で役員をやっていたが、今は月1回の清掃活動で会う程度で、一般町民を対象とした報告会や意見交換をすることは無い。個別に（支持者等に）話を聞いていることはあるようだ。もっと地域に深く入り込んでほしい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もし地域住民の意見を集約するということがあまりされていないのであれば、議員個人の主観的な部分が大きくなる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員とは朝の散歩で挨拶するくらい。議員個人とつきあいのある人とは意見を交換しているようだ。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員に会うような接点が無い。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料にあるような、夜間議会や日曜議会といったものは実際にやっていないのか。実施したことを聞いたことがないが。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前に夜間議会等の提案自体はあったのだが、実現には至っていない。</li> <li>・議員の資質に関連して、議会の傍聴者が多いときに、議員が活発に討論する傾向があると思う。過去に傍聴者が多くなったのは、婦人会などの団体が集団で傍聴をする場合や、地域の学区が変更になるかもしれないといった議題の時は、傍聴席に入りきれないくらい傍聴者がいた。普段は新聞記者を除くと2～3人の町民がいるくらい。一般質問が一問一答方式になり傍聴自体は前よりも分かりやすいものになった。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月にはじめて傍聴したが、比較対象がないため、良いか悪いか判断がつきかねた。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、議会改革について、今年度から特別委員会が設置され、議員による改革が検討されている。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会改革の先進事例としては、三沢市や六戸町が議会基本条例を制定し、報告会を開催している。おいらせ町では特別委員会で検討がなされているが、まだ不透明である。</li> <li>・議会の役割の例になるが、自治体独自の政策は必ず議会での議決が必要になる。町長の提案したものにイエス・ノーの判断を下すのが議員で、その議員を選挙で選ぶのが町民ということになる。その関係性を理解し、議会の重要性を肌感覚として持ってほしい。</li> </ul>

	委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口を増やしたい自治体同士で、人を呼ぶ競争が起こっている。同じ町の中でも利用できる制度に差をつけ、特定の地区に人を集める取り組みが出ている。若い人は情報を多く集め、より条件の良いところに住もうとする。古間木山は若い人が多いと言われたが、以前三沢基地関係者が転入し、次に自衛隊が来て、その後に原燃関係者が増えていった。若かった世代が今では高齢者世帯になっている。空き地があるうちは家が建てられると思うが、地価も上がってきたので町の施策がなくては今後は増えていかないかもしれない。そういった今後のことを議員と話をしてみたい。そのための仕組み作りも議会基本条例に組み込んだりしてほしいし、委員会として提言していきたいと考えている。</li> </ul>
(2) 今後の活動予定について		
		<p>(次回委員会の日程調整を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会傍聴については、今年度も行う。議案の多い9月定例会の傍聴とする。</li> <li>・第2回 令和3年7月13日15時、議会条項の検証</li> <li>・第3回 令和3年9月7日10時、議会傍聴 ⇒変更 令和3年9月6日9時50分集合、議会傍聴 昼食後検証</li> <li>・第4回 令和3年11月16日15時、行政条項の検証</li> <li>・第5回 未定</li> </ul>
6 その他		
		特になし
7 閉会		
		(修礼、散会)

※次回日程 令和3年9月6日(月)、9:50からの予定